

こあらぐみだより



3月号

暖かな春の風に包まれ、今年度もいよいよ終わりを迎えようとしています。

4月当初は、新しい環境に戸惑い涙を見せる姿もありましたが、今では自分の好きな遊びを見つけ、友達と声をかけ合いながら楽しむ姿が見られるようになりました。「貸して」「入れて」「一緒にしよう」と言葉で思いを伝えようとする姿や友達の気持ちに気づき寄り添おうとする姿に、この一年の大きな成長を感じています。また「自分でやる!」と身の回りのことを意欲的にする姿も増えました。できたときの誇らしげな表情は、次の学年への期待を感じさせてくれます。4月からはいよいよ一つ大きいクラスになります。子どもたちがこれからも自分らしく、伸び伸びと成長していけることを心より願っております。

一人一人が安心して自分らしさを発揮し、友達と関わる楽しさをたくさん味わった一年でした。保護者の皆様には、日々の幼稚園教育、保育、行事等へのご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



これは、恐竜の骨じゃない?!



発表会
頑張るぞー!



とんとんをして
入ってきてね。



うんとこしょ、
どっこいしょ!
力を合わせて恐竜の
骨を引っ張るぞ~



掘ったら、
みんなで入ろう!



みんなで体操
楽しいな~!



やってみたい!

体を動かすって気持ちいい!

運動遊具を使って遊びました。動物の動きをイメージし、脚を高く上げて平均台を跨いだり、腕や脚で床を押して平均台の下を潜ったり、バランスをとって一本線を歩いたりして、いろいろな体の動かし方を楽しみました。クマやワニ、ペンギンやウサギなどのそれぞれの動物になりきることで、体の動きと想像の世界が結びつきやすく、楽しみながら様々な動きを経験できます。全身を使った動きを通して、体の使い方を知り、体を動かす楽しさを十分に味わってほしいです。



つきぐみさん、そらぐみさん ありがとう

つきぐみとそらぐみのお別れ会がありました。ありがとうの気持ちを込めて、手づくりプレゼントを渡しました。年上の友達に優しく教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりする経験が、こあらぐみの子どもたちの安心感につながっていきました。これからは少しずつ自分たちが年下の友達に優しく声をかけたり、教えてあげたりする姿も見られるようになっていくと思います。これまでしてもらったことを今度は友達に返しながら、思いやりの気持ちや自信を育ててほしいと願っています。

